

青年海外協力隊 平成23年度秋要請集

平成23年10月

No.2

保守操作・土木建築部門

《閲覧資料》

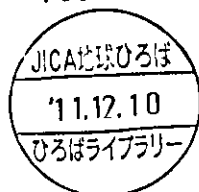
持出禁止

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
23-2

15356



青年海外協力隊 平成23年度秋募集要請集

	職 種	国 名	要請番号	ペー ジ
3101	工作機械	ボリビア	30611B01	1
3102	冷凍機器・空調	フィリピン	01211B09	2
3104	機械工学	東ティモール	02611B01	3
3201	電気・電子機器	ボリビア	30611B02	4
3201	電気・電子機器	ボリビア	30611B05	5
3201	電気・電子機器	エクアドル	31811B02	6
3201	電気・電子機器	ヨルダン	42411B02	7
3301	電気通信	ウズベキスタン	76311B12	8
3402	電子工学	東ティモール	02611B02	9
3701	自動車整備	東ティモール	02611B03	10
3701	自動車整備	フィジー	10611B09	11
3701	自動車整備	フィジー	10611B10	12
3701	自動車整備	ドミニカ共和国	22411B03	13
3701	自動車整備	ヨルダン	42411B03	14
3701	自動車整備	ケニア	51511B16	15
3701	自動車整備	ウガンダ	54511B20	16
3701	自動車整備	タンザニア	54811B01	17
3701	自動車整備	ザンビア	55111B11	18
3701	自動車整備	ザンビア	55111B12	19
4001	土木	東ティモール	02611B04	20
4001	土木	バヌアツ	13611B01	21
4001	土木	バヌアツ	13611B02	22
4001	土木	ナミビア	52711B02	23
4001	土木	ナミビア	52711B03	24
4001	土木	ナミビア	52711B04	25
4001	土木	タンザニア	54811B02	26
4101	上下水道	スリランカ	06611B13	27
4101	上下水道	ナミビア	52711B09	28
4101	上下水道	南アフリカ共和国	53911B01	29
4101	上下水道	ザンビア	55111B17	30
4101	上下水道	ジンバブエ	55411B09	31
4501	都市計画	ザンビア	55111B19	32
4502	建築	ブータン	04811B08	33
4502	建築	ブータン	04811B09	34
4502	建築	ブータン	04811B15	35
4502	建築	ニカラグア	24811B02	36
4701	廃棄物処理	ドミニカ共和国	22411B16	37
4701	廃棄物処理	ジンバブエ	55411B10	38

この要請集は平成23年8月末までの各国からの要請を取りまとめたものです。受入国の事情により、募集から選考までの期間に、要請の追加、変更、取消が行われることもあります。追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/jv/>



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(JL 306 - 11 - B - 01)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 工作機械 (コード 3101)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英)			3	/
年 月 日 から					

開発課題 ボリビア その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ上級職業学校 (英語) Technical Institute "DON BOSCO"
	3) 任地 ラパス県エルアルト市 首都(ラパス市)から 西 方向 15 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、同国各地で数多くの学校(初等教育、高等教育、職業訓練校)を有するカトリック教会系団体により運営されている。工作機械科のほか、自動車整備科、産業電気科、情報処理科等8学科があり、全校生徒約1500名。短期セミナーなども開催している。工作機械科は3年間コースで生徒数約100名。同校の自動車整備科にはこれまで3名の協力隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の技術進歩により、同国の労働市場においてはより現代的な技術・知識を備えた人材へのニーズが高まっている。こうした流れを受け、同校の工作機械科では従来の授業の充実を図る一方で、自動制御等の電子工学的要素を加味した授業の導入を検討している。しかしながら、工作機械科の教師は同分野の知識を十分に有しているとは言えず、同分野へのニーズを反映させた授業作りが喫緊の課題となっているところ、ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 工作機械分野の知識・技術向上のため、現在行なわれている授業の内容改善への協力 2. 近年自動化や電子制御等のメカトロニクス化が進む工作機械分野を踏まえての、新規授業内容の検討と導入への支援 3. 実習教材等の作成協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 汎用旋盤15(NOSSOTI FIN18等)、CNC旋盤1(ROMI CENTUR 30D)、フライ盤6(ROMI U30等)、ボール盤2(TITEX等)、研磨機3(INGAR PL-1750等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工作機械科教員7名(15年~30年の経験)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () - 性別 () 性別理由: ・ 学歴 (高卒) () 学歴理由: 同僚が高卒以上であるため。 ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 同僚・生徒に指導するために必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高地寒冷) 気温(-5~20℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号 松元
--------	---------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 7 月 25 日

要請番号(JL 012 - 11 - B - 09)		調査者名: 後藤 晃			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィリピン	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英)			1 24 / 1	2 24 / 2
開発課題 ビジネス・投資環境の整備					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA				
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育技能開発庁 カマリネス・スール地域訓練所 (英語) TESDA Provincial Training Centre - Camarines Sur				
	3) 任地 カマリネス・スール州リブマナン町 首都(マニラ)から 南東 方向 250 Km 主要都市(ナガ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) TESDA は未就学若年層、未就労者成人、第一次産業従事者等を対象に各種職業訓練、職業能力試験の管理、実施をしている国立の職業訓練機関で、全国の主要都市に職業訓練所が設立されている。同訓練所は10種以上のコースを開設している。各コース終了時にはTESDA主催の資格テストが実施される。年間予算は約90万円(人件費除く)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同訓練所ではルソン島南部の工業地帯からの求人が多く、冷凍・空調機器コースは受講生にも人気のあるコースであるが、受講生の技術レベルが充分ではないため、就職率が低いのが現状である。そのため、冷凍・空調機器コースの指導内容の向上及び企業が求める人材を育成するために、日本での経験及び技術をもつ協力隊員の要請となった。冷凍機器・空調コースでは専任講師1名が指導を行っている。壁や窓に取り付ける家庭用の一体型エアコン、家庭用冷蔵庫、冷水機の修理方法を中心としたコースを年4回開講。(1回の定員25名、期間約1.5か月(240時間))				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 実技の補助を主に担当し指導方法の提案や教材の改善を行い指導内容の向上をめざす。 ② 施設の整備及び保守、機材メンテナンス等の管理に関する助言。 ③ 日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について支援する。 ④ 機材の配置場所の提案や品質管理ツール(5S、カイゼン等)を取り入れ、実習場の環境整備にも協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用一体型エアコン 8台、家庭用冷蔵庫 4台、冷水機 1台、冷媒再生機、冷媒回収機、溶接機、各種テスター、工具等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専任講師1名: 男性 40代 指導経験 約10年 生徒: ほぼ男性 18歳~45歳 未経験~初級レベルがほとんど		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ピコラノ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 指導教官の技術レベルから判断 ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 経験に基づいた助言が必要とされるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 14 日

要請番号(JL 026 - 11 - B - 01)

調査者名: 伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
東ティ モール	職種 機械工学 (コード 3104)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	24 / 3				

開発課題 人材育成、民主的ガバナンスの定着に向けた行政能力の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 東ティモール国立大学工学部 (英語) Faculty of Engineering national University of Timor-Leste
	3) 任地 デイリ 首都(デイリ中心部)から 東 方向 20 Km 主要都市(デイリ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年11月に設立された東ティモール唯一の国立大学である。工学部の他、農学、政治、教育、経済、医学、法学の学部がある。配属先である工学部は技術系人材育成の役割を担っており、電気工学、機械工学、土木工学及び情報工学の4学科を有している。同学部には2006年~2010年に教官の指導能力向上、2011年より同学部の管理運営体制の強化を目指し、JICA技術協力プロジェクトを実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東ティモール唯一の公的高等教育機関である同大学は、国造りを担う技術系人材育成のため工学部を設立したが、独立に伴う混乱により、教育の質が著しく低下した。そのため、JICA技術協力プロジェクトによる支援を実施し、教官の基礎能力が強化された。しかしながら、施設や機材を用いた授業は十分になされておらず、緊急無償により導入された実習機材も効果的に活用出来ていない状況である。機材を用いた実習を積極的に授業の取り入れ、学生への指導をより効果的なものにすべく、今般、JOCVの派遣要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 現地教官と協力して、以下の通り機械工学科の業務を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> ・実習施設や機材の確認、使用環境の整備を行う。 ・教官とともに実習方法、実習計画の立案を行う。 ・学生を対象に実習指導を行う。 ・教官を対象に実習指導のための勉強会等を企画する。 * 現在実施中のJICA技術協力プロジェクトとの連携した活動も期待されている。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 汎用旋盤、フライス盤、平面研削盤、ボール盤、シャーリングマシン、グラインダ、ベンディングマシン、溶接機、引っ張り試験機、各種工具など
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官11名 生徒数 120名

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () その他 (テトゥン語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)
------------------	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (機械工学) 学歴理由: 配属先の要望・大学で活動するため ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 実習中心の活動となるため 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有、◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性半乾燥) 気温(18~33℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(JL 306 - 11 - B - 02)	調査者名: 岡部 朋洋
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	24 / 3
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 ボリビア その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ上級職業学校 (英語) Technical Institute "DON BOSCO"
	3) 任地 ラパス県エルアルト市 首都(ラパス市)から 西 方向 15 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、同国各地で数多くの学校(初等教育、高等教育、職業訓練校)を有するカトリック教会系団体により運営されている。産業電気科のほか、自動車整備科、工作機械科、情報処理科等8学科があり、全校生徒約1500名。短期セミナーなども開催している。産業電気科は3年間コースで生徒数約100名。同校の自動車整備科にはこれまで3名の協力隊員が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の技術進歩により、同国の労働市場においてはより現代的な技術・知識を備えた人材へのニーズが高まっている。こうした流れを受け、同校の産業電気科では従来の授業の充実を図る一方で、電子部品・センサなどを利用した自動制御等の学習を強化し、電動化・自動化された生産設備の運用・保守サービスなどの業務に携わる人材を育成したいとしている。しかしながら、産業電気科の教師は同分野の知識を十分に有しているとは言えず、同分野へのニーズを反映させた授業作りが喫緊の課題となっているところ、ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 産業電気分野の知識・技術向上のため、現在行なわれている授業の内容改善への協力 2. 自動制御等の学習を強化するにあたり、新規授業項目の検討と導入への支援 3. 実習教材等の作成協力
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、PLC、周波数発振器、直流電源、デジタルテスター、電流計、マイクロスコープ、コンピューター (Pentium III) 等実習機材一式
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 産業電気科教員5名(20年~30年の経験)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (高卒) () 学歴理由: 同僚が高卒以上であるため。 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 同僚・生徒に指導するために必要 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(高地寒冷) 気温(-5~20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(JL 306 - 11 - B - 05)

調査者名: 佐藤 やよい

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ポリビア	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英)			2	24 / 3
			3	/	年 月 日から
開発課題 ポリビア その他					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ガブリエル・レネ・モレノ自治大学理工学部 (英語) University of Gabriel Rene Moreno, Faculty of Science and Engineering				
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 首都(ラパス)から 南東 方向 850 Km 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス市内にキャンパスを置き、13の学部を擁する国立大学。理工学部は、電気工学、電子学、機械学、土木建築学、オフィスオートメーション学、農地測量学の6つの学科から運営されている。活動先となる電気工学科は、3年制で、講師数32名、生徒数約500名。同科の卒業生は、県内の工場の生産ライン設置・メンテナンス業務や電気工事士として活躍している。予算は年間約7万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電気工学科では、1年で退学する学生が多く、卒業するのは毎年20名程度である。学生の残存率を増加させ、より現場のニーズに即した人材を育成するためには、より新しい技術を導入した実習室の整備が必要となっている。校舎の増築に伴い、新しい実習室を設置する計画であるが、配属先の講師は最新技術の知識が十分ではないため、そこで、技術力の高い日本の現場を知るボランティアが要請された。ボランティアには、既存の機器・機材の有効活用や、学生の探究心を高め問題解決能力を養成するための研究ゼミ設置への協力も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である電子工学科において、以下の活動を行う。 1. 実習室において必要機材の導入と機材の活用法についてアドバイスを行う。 2. 実習機器・機材の使用手順マニュアルを作成する。 3. 3年生を対象にした研究ゼミの設置を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習機器・機材、パソコン1台、プリンター1台				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長(男性、40歳代、大卒) 同僚講師・実習室担当(男性、30歳代) 同僚講師・プロジェクト担当(男性、40歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ハ*ル: D) <input type="checkbox"/> (ハ*ル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(高等専門学校卒)(電気・電子) 学歴理由: 活動遂行上必要なため ・経歴(実務経歴)(3年以上) 経歴理由: 活動遂行上必要なため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 318 - 11 - B - 02)		調査者名: 中野 直美				
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 電子機器	(長期のみ)	● 新規 ○ 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Electronic Apparatus			● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 24 / 1	年 月 から
					2 24 / 2	
			3 24 / 3			
開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) エル・オロ高等技術学校 (英語) Superior Technical Institute "El Oro"					
	3) 任地 エル・オロ県マチャラ市 首都(キト市)から 南東 方向 507 Km 主要都市(グアヤキル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1975年に公立中・高校として設立され、1993年から公立高等技術学校として、10年制基礎教育の8、9、10年生課程(日本の中等教育に相当)、その後3年制の職業訓練課程、さらに2年制の技術課程を運営している。職業訓練課程以降は、電気科、電子科、金属機械科、自動車整備科が設置されている。全校生徒数約2千名、教職員数約150名となっている。2011年年間予算は約190万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は県内電子回路実習機材唯一の技術分野の公立中・高等教育であり、(職業訓練課程終了時に中等技術者資格を授与)産業労働人材の育成を通じて地域社会への貢献を目標としている。各科とも、技術力の高い卒業生を輩出したいとして、機材とともに新技術の指導カリキュラム導入に取り組んでいる。新技術の理論や実習を更に発展させたいとして、教師陣の知識・技術の向上に協力するボランティアが要請された。特にPLC制御、FA(ファクトリーオートメーション)についてのレベル向上が望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 電子科教員の一人として以下の活動を行なう。 ①電子科教師陣に対し、PLC制御、FA(ファクトリーオートメーション)の理論・実習を指導する。 教師陣がこれらの分野に関する指導が実施できるよう支援する。 ②電子科職業訓練課程及び技術課程の学生(15~20歳代、共学であるが女性は僅少)への指導を通じて、電子科の指導内容、電子回路(アナログ・デジタル)、CNC工作機械(CNCターニングセンタ)などの向上への助言を行なう。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子回路実習機材、オシロスコープ、CNC工作機械(EMCO社製、ターニングセンタ、旋盤)その他電子科に必要な機材					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		5) 業務使用言語(訓練言語は上段)		6) 選考指定言語	
	・電子科教師主任: 男性、40代、教師経験18年 ・電子科教師: 男性44名、30~50代 ・電子科職業訓練課程学生: 男女62名、15~18才 ・電子科技術課程学生: 男性8名、19~20代前半		スペイン語 ()		<input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)						
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (電気・電子) 学歴理由: 教師陣への指導が必要なため ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 実習指導が必要なため 理由: 理由:						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(熱帯雨林) 気温(20~35℃位)		電気	水道		
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		☑安定 □不安定 □なし	☑安定 □不安定 □なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 424 - 11 - B - 02)		調査者名: 竹内 マヤ		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ヨルダン	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英)			2 24 / 2
年 月 から				
開発課題 将来の質の高い産業人材の育成				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor			
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 試験訓練所 (英語) Vocational Training Corporation, Testing and Training Institute			
	3) 任地 マルカ 首都(アンマン)から 北東 方向 20 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術向上を行っている。2006年11月~2010年11月、本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施された。現在、VTCの4訓練校でJOCV8名(服飾・自動車整備・経済市場調査・溶接・電気・電子設備)及びSV4名が活動中。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。かくなる状況のもと、JICAは職業訓練公社に対し協力を実施している。その中で同要請は、TTIの電子機器コースにおいて、訓練コース改善及びインストラクターの指導技術の向上を求めている。			
	2) 期待される具体的業務内容 TTIの電子機器コースにおいて、インストラクターおよび訓練生に対し、以下の点で協力を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種工具、実習用コピー機、電子コントロールボード			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長(男性、40代) ・担当インストラクター1名(男性、30代) ・訓練生 約20名(男性、10後半~20代前半) ・他コースの指導員、事務員、他スタッフ(男女約40名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ()	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 男性向けコースのため ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: インストラクターへの指導を行うため 理由: 理由:		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)	
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			P	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(地中海性) 気温(0~40℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号 安斎

記入日:平成 23 年 7 月 29 日

要請番号(JL 763 - 11 - B - 12)

調査者名: 田口 信二

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 電気通信 (コード 3301) 指導科目 情報通信技術	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Telecommunications 指導科目(英) Information and Communication technology			2	24 / 2
				3	24 / 3

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報通信庁 (受入機関名)(英語) Communication and Information Agency
	2) 配属先名 (日本語) タシケント情報工科大学 (英語) Tashkent University of Information Technologies
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、情報工学・通信工学・無線工学・経済・経営の4学部からなり、学部及び大学院修士課程を合わせて約8500人の学生が学んでいる。前身は1955年設立のタシケント電子工科大学で、2002年に現在の名称に改称された。年間予算は約2億円。カルシ、ヌクス、サマルカンド、ウルゲンチ、フェルガナの5地方都市に分校がある。EUや米国IT企業等からの援助、海外の大学との連携関係がある。年間予算は約2億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育分野は、市場経済化への移行後の産業界を支える人材育成の点から政府の優先分野である。同国の教育水準は他の途上国に比較し高水準にあったといえるが、独立後は教師の給与水準の低さもあり、教育の質の低下が問題となっている。同大学は情報通信技術者を養成する同国随一の大学であり教員の理論面の水準は高い。しかし最新技術に関する知識や経験は少なく、特にIPネットワーク技術に関する最新の知識、技術に関してボランティアからの支援が求められている。2010年より通信工学部で前任となる情報通信技術のSVが、また情報工学部ではコンピュータ技術のJOCVが活動中である。
	2) 期待される具体的業務内容 ・TCP/IPを中心に、最新のIPネットワーク技術と実習を通信工学部の学生に対し直接担当する。ただし、各種ルーティングプロトコルやファイアウォール、MPLS、VoIP、QoS、無線LAN、セキュリティ、VPN、IPsec、マルチキャスト、IPv6等の広範な分野を含むため、具体的な指導分野と指導計画に関しては、赴任1ヶ月後を目処に、現状を見極めた上で配属先と協議し決定する。 ・ルータ実機あるいはシミュレーターを使ったルータ設定の実習を担当し、ルーティングやトラブルシューティングのより実践的な技術が習得できるよう支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、プリンター、スクリーン、ルータCISCO2600数台

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 教授(男性、50歳代、副学長)、准教授(女性、40歳代) 指導対象: 通信工学部学生及び院生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () ロシア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 大学教員として指導するため ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 実践的指導も必要のため 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 14 日

要請番号(JL 026 - 11 - B - 02)		調査者名: 伊佐治 直樹		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
東ティ モール	職種 電子工学 (コード 3402) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 24 / 1
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英)			2 24 / 2 3 24 / 3
開発課題 人材育成、民主的ガバナンスの定着に向けた行政能力の向上				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) 東ティモール国立大学工学部 (英語) Faculty of Engineering National University of Timor-Leste			
	3) 任地 デイリ 首都()から 東 方向 20 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年11月に設立された東ティモール唯一の国立大学(3年制)である。工学部の他、農学、政治、教育、経済、医学、法学の学部がある。配属先である工学部は技術系人材育成の役割を担っており、電気工学、機械工学、土木工学及び情報工学の4学科を有している。同学部には2006年~2010年に教官の指導能力向上、2011年より同学部の管理運営体制の強化を目指し、JICA技術協力プロジェクトを実施している。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東ティモール唯一の公的高等教育機関である同大学は、国造りを担う技術系人材育成のため工学部を設立したが、独立に伴う混乱により、教育の質が著しく低下した。そのため、JICA技術協力プロジェクトによる支援を実施し、教官の基礎能力が強化された。しかしながら、施設や機材を用いた授業は十分になされておらず、緊急無償により導入された実習機材も効果的に活用出来ていない状況である。機材を用いた実習を積極的に授業の取り入れ、学生への指導をより効果的なものにすべく、今般、JOCVの派遣要請がなされた。			
	2) 期待される具体的業務内容 現地教官と協力して、以下の通り電気工学科の業務を支援する。 ・実習施設や機材の確認、使用環境の整備を行う。 ・教官とともに実習方法、実習計画の立案を行う。 ・学生を対象に実習指導を行う。 ・教官を対象に実習指導のための勉強会等を企画する。 *現在実施中のJICA技術協力プロジェクトとの連携した活動も期待されている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 無線器具一式、インバーター、ソーラーパネル、テスター、オペアンプ、マイクロコントローラー、マイクロプロセッサ(Z-80)、スペクトラム分析器など			
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官11名 生徒数 120名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () その他 (テトゥン語)	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 学歴理由: 配属先の要望・大学で活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 実習中心の活動となるため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車				x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯性半乾燥) 気温(18~33℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(JL 026 - 11 - B - 03)		調査者名: 伊佐治 直樹			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
東ティ モール	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			1 24 / 1	2 24 / 2
開発課題 人材育成、民主的ガバナンスの定着に向けた行政能力の向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用国務長官事務所 (受入機関名)(英語) Secretary of State for Vocational Training and Employment				
	2) 配属先名 (日本語) NGOドン・ボスコ職業訓練校 (英語) NGO Don Bosco Training Center				
	3) 任地 デイリ 首都(デイリ中心部)から 東 方向 10 Km 主要都市(デイリ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に設立された教会系非営利団体Don Boscoが運営する1年制の職業訓練校。自動車整備科、電気科、溶接科、木工科、コンピュータ科を有している。授業は実習中心でその割合は座学40%、実習60%で実施されている。卒業生の就職率は50~70%を推移している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備科では契約ベースのインドネシア人1名と同学科卒業生3名が講師としてコースを管理・運営している。コース内容は1年制ということもあり、自動車の構造や整備技術の基本事項を身に付けることを目的としている。現在、インドネシア人講師がカリキュラムや実習計画を立案するなど、同学科を統括している。しかしながら、同講師の契約が12月で満了しその後任は来ないため、来年以降は3名の講師がコースの運営管理を引き継ぐこととなる。同コースの卒業生である3名の講師は年令も若く経験及び技術力が不足しているため、講師達の能力向上、コースのレベル向上を目的に、今般、JOCVの要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 同僚講師と協力し以下の業務を行う。 ・生徒を対象に、実習指導を行う。 ・講師を対象に技術力・指導能力向上を目指した勉強会等を企画する。 ・授業・実習内容の見直し、カリキュラムの改善を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般整備用工具(スパナ、めがねレンチ、エアインパクト等)、実習用エンジン(ディーゼル:トヨタ・年式不明、ガソリン:日産・年式不明)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師: 3名 20~25歳 指導経験 1~5年 同校の卒業生 生徒: 40名 18才 高校卒 未経験		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () その他 () (テトゥン語) ()		
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)				
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚講師とのバランス ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 実習中心の授業を行うため ・2級整備士(G-D) 理由: 自動車整備全般の知識が必要 理由: 					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯性半乾燥) 気温(18~33℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 106 - 11 - B - 09)

調査者名: 柴崎栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 3代目	◎2年	1	24 / 2
	指導科目		○1年	2	24 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance		○ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 地方・離島部の生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) モンフォート技術学院 (英語) Montfort Technical Institute
	3) 任地 サブサブ 首都(スバ)から 北東 方向 175 Km 主要都市(サブサブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同技術学院は1996年に設立された、Form3(中学校卒業)以上の学力を有する生徒(15~21歳)を受け入れる全寮制のカトリック系専門学校(2年制)である。自動車整備科、木工科、建築科からなる。生徒数約120名(女性は2名のみ)、教員数5名(自動車科2名、建築科2名、木工科1名)、学校運営スタッフ3名。恵まれない環境にある生徒を多く受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任は、教材用車両や、カットエンジン、カットパーツを用いたり、持ち込まれた車両修理を通じて、自動車整備の適切な実習指導を主に行った。フィジーでは、日本から年式の古い中古車を輸入してきた経緯があるが、近年、製造後5年以内の車両しか輸入できなくなり、急速に電子制御エンジンの比率が増えている。同国ではEFIエンジンに対する知識、技術が普及しておらず、同国に新しく入ってくる車の修理、点検に対応できる技術者を養成することが急がれている。このような背景から、後任要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、自動車整備科の一員として、下記の業務を行う。 ①生徒に対して、自動車整備の実習を行う。特に、電装やEFIエンジン・オートマチック車についての指導が求められる。 ②同僚講師は電気の基礎知識が十分ではないため、電装関連の授業を補佐する。 ③実習に必要な教材(カットモデルや板に電装部品を貼り付けたものなど)を作成する。 ④学校に持ち込まれた車両の故障診断の指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本工具、ガレージ、プレス機、日産セフィーロ不動(A31)、日産テラノ不動(VG30、オートマ、ボディなし)、アライメントテスター、ポーリングマシン、旋盤、卓上ボール盤等	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科講師: 男性2名(30歳代: 経験10年前後: 1名は知識はあるが、実技が伴わない) 生徒数(15名×2学年: 15~21歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (フィジー語、ヒンディー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 配属先からの提示条件 ・2級整備士(G-D) 理由: 業務を遂行する上で最低限必要となる資格理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概 況 地 域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 106 - 11 - B - 10)		調査者名: 柴崎栄司			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	(長期のみ)	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月 2 代目	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)	○ 新規		1 24 / 1	年 月 から
		● 交替		2 24 / 2	
	○ 2 代目	3 24 / 3			
開発課題 地方・離島部の生計向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) フィジー国立大学 国立訓練生産性センター ラウトカ校 (英語) National Training Productivity Center, Fiji National University				
	3) 任地 ラウトカ 首都(スバ)から 北西 方向 230 Km 主要都市(ラウトカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、産業界の幅広い発展と振興を目的に設立された職業訓練校であったが、2010年、他教育機関と合併し、フィジー国立大学となった。ラウトカ校は2004年に設立され、自動車整備科、木工科、電気溶接科があり、産業界のニーズに合わせ、数日間の超短期コースから2か月間、1年間の中、長期コースが設定されている。2012年1月まで自動車整備隊員が派遣中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) フィジーでは、日本から年式の古い中古車を輸入してきた経緯があるが、近年、製造後5年以内の車両しか輸入できなくなり、急速に電子制御エンジンの比率が増えている。同国ではEFIエンジンに対する知識、技術が普及しておらず、新しく入ってくる車の修理、点検に対応できる技術者を養成することが急がれている。同配属先は大学傘下であるが、座学2割、実習8割の実技を基本とする職業訓練コースであるため、実習を通じて技術を伝えることのできる隊員の養成に至った。前任の自動車整備隊員は、EFIエンジンやオートマチック車修理の実習を主に担当してきた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①同僚講師と共に、自動車コース(小型、大型車)を担当する。 ②EFIエンジンやオートマチック車について受講生だけではなく講師陣にも指導する。 ③自動車整備の実習(日本の3級整備士レベルの内容)を行う。 ④学校に持ち込まれた車両の故障診断の指導を行う。 ⑤講師陣の技能を日本の2級整備士レベルに近づくようにアドバイスする。 ※配属先から供与される住居に、同性JOCVと同居になる可能性あり。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本工具、2柱リフト、ピックアップトラック、単体エンジン(不動)、単体トランスミッション				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車コース講師3名(男性:30~40歳代:経験10~20年:知識・技術があるのは1名のみ) 生徒(20歳前後が中心であるが、30歳代も若干名在籍している)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (フィジー語、ヒンディー語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由: 故障診断といった実習に必要な理由: 小型・大型車に対応するため理由: ・2級整備士(G・D)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(15~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(JL 224 - 11 - B - 03)

調査者名: 門倉孝行

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 自動車整備	○新規 ●交替 2代目	●2年	1	24 / 2
	指導科目		○1年	2	24 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)		○ヶ月	3	/

開発課題 貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training, INFOTEP
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁北部地域事務所 (英語) INFOTEP - North Regional Office
	3) 任地 サンティアゴ 首都(サント・ドミンゴ)から 北西 方向 180 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称は INFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2009年予算約4000万米ドル、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所持つ。アメリカ、フランスなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時6名程度のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国を走っている車の大半が日本車である、それらの車両には年々高い技術が施されており、各パーツ類の進歩にも目を見張るものがある。INFOTEPとしてはこのような目覚ましい技術向上に対応していかなければならない。当国の車両整備は経験と感に頼る部分が多く、日本では一般公道を走る事ができない整備状態の車両が大半である。学生と指導教官の5Sの意識が低く整備実習室は整理整頓さえできていない。自動車整備を取巻く現状からの必要性と実際の教育現場でのギャップを埋めることが急務である。
	2) 期待される具体的業務内容 ・機械式燃料噴射装置(トヨタ自動車製2L型ディーゼルエンジン用)の整備能力の向上に協力する ・使用されていない教材用ディーゼル、ガソリン・エンジンモデルの修理を行う ・電子制御式燃料噴射装置(ガソリン、ディーゼル共に)の整備に関する助言を行う ・電気系統の整備能力の向上に協力する ・自動車科の指導教官に対してセミナーを開催する ・北部事務所で現在使われている教科マニュアルの内容見直しを行う
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用ディーゼル(トヨタ2L-T)・ガソリン(トヨタ3S-FE, 4S-FE)エンジンモデル

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 カウンターパート 1名男性 自動車科常勤教官3名 非常勤教官20名程度	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: . ・学歴() () 学歴理由: . ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 構造機能について知識を要するため。 理由: 指導・実習するため必要 理由: .		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~33℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 424 - 11 - B - 03)

調査者名: 竹内 マヤ

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 自動車整備 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2	24 / 2
	3			/	

年 月 日
から

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 品質管理局 (英語) Vocational Training Corporation, Quality Control Directorate
	3) 任地 マルカ 首都(アンマン)から 北東 方向 20 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術向上を行っている。現在、4訓練校でJOCV8名及びSV4名が活動中。配属先はVTCの技術部門にて2010年に職業訓練校の技術的機能向上のため新設された。現行の職業訓練コースを調査・分析、プログラム、教員および教材を市場のニーズに沿った内容に改善することを職務とする。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ヨルダンでは持続的な経済発展と国際競争力向上のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策を推進するとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。QCDでは、市場調査については民間企業と、職業訓練については各訓練校またはVTC内の訓練部門に属す各地方事務所と連携して調査を実施している。各訓練コースを担当する17人のコーディネーターが所属しているが、そのうち自動車整備分野担当コーディネーターの技術力の向上を求めている。	
	2) 期待される具体的業務内容 QCDの自動車整備分野において、コーディネーターに対し、以下の点で協力を行う。 1. 当該分野の技術革新に応じた、カリキュラム、プログラム、試験の開発に対する協力 2. コーディネーターの技術的な能力開発および向上 3. ワークショップにおいて必要な設備や訓練教材の改善 4. 訓練内容の向上およびVTCと民間セクター・地域社会との連携強化のために実施する訓練評価全般に対する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長(男性、40代) ・コーディネーター17名(男性、20代前半~30代) ・事務員 他スタッフ7名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・学歴() ・経験(実務経験)(3年以上) ・2級整備士(G)	・性別(男性) 性別理由: 男性向けコースのため 学歴理由: 経験理由: コーディネーターへの指導を行うため 理由: コーディネーターへの指導を行うため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(地中海性) 気温(0~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 515 - 11 - B - 16)		調査者名: 岩瀧 崇嗣		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ケニア	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目 ✓	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 24 / 2
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2 24 / 3
年 月 日から				
開発課題 貧困削減に資する人材育成				
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour			
	2) 配属先名 (日本語) キスム産業技術センター (英語) Kisumu Industrial Training Center			
	3) 任地 ニヤンザ州キスム県キスム 首都(ナイロビ)から 西 方向 350 Km 主要都市(キスム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年にデンマークの支援により技術専門学校として設立された。現職技術者及び中等教育修了者が入学できる自動車、電気、機械、コンピュータの長期コースと労働者への短期コースを実施している。また学校内だけでなく工場等の現場での指導も行なっている。生徒数約200名、教師数15名。デンマークの援助により多くの機械も導入されたが、現在は老朽化している。その後、世界銀行の支援により施設拡張がされた。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は実習を中心に授業を担当しつつ、同僚講師に対しては教材の提供を通して新技術を紹介するなどの活動を展開した。同センターでは、現場において実際に働いている技術者と中学校卒の学生が訓練を受けている。しかし、自動車科の講師は新しい技術に関する知識、経験が浅く、電子制御エンジン等の指導が十分に行なわれていない。また、多くの生徒がトラクターの整備技術の取得を求められているが油圧制御を担当する講師が在籍しておらず、今後とも支援が必要であるため後任要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 週8時間程度の授業を担当する。 2. 同僚講師への技術指導。 3. 油圧制御に関する技術指導。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習車(不動)、トラクター、ディーゼルエンジンモデル(可動)、ガソリンエンジンモデル(不動)、ギアボックス、作業工具一式			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 教頭2名 自動車科講師3名 生徒は18~30歳		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)			
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴()() 学歴理由: ・ 経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 現職の技術者を指導するため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(高温多湿) 気温(15~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 27 日

要請番号(JL 545 - 11 - B - 20)

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2	24 / 2
				3	24 / 3
開発課題 初等後教育強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) マスリタ職業訓練校 (英語) Masuliita Vocaitional Training Centre				
	3) 任地 ワキン県カチリ 首都(カンバラ)から 北西 方向 40 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1989年に設立された公立の職業訓練校である。自動車整備、電気、溶接、木工、建築、服飾、配管設備、農業の8学科を開設し、専門コース2年、短期1年~3ヶ月のコースを設定している。中学校卒業レベルの生徒を対象とし、生徒数約300名、男女共学で主に校内にある寄宿舎で生活している。年間予算は日本円で約850万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2011年3月、同国政府は雇用機会の拡大と産業界の需要に見合う人材の輩出を目的とした「ビジネス・技術・職業教育・訓練(BTVET)10カ年戦略」を策定中で、本戦略は同国の経済発展により直結した目標を打ち出すものとなっている。一方、同校では自動車整備分野での技術経験者が不足しており、スキルのアップデートが求められているために本要請が挙げられた。なお、同国の車両の大部分は、日本からの中古車である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 学生に対する実習授業をサポートする。 ② 指導員に対しアドバイスする。 ③ 教材を有効活用し実習授業に役立てる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジン単体(不動)「トヨタ:5A-FE、スバル:EW45(JICA寄贈:資料有)、他」、手回り工具一式				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・指導員合計:31名(25~52歳、専門学校卒程度) ・自動車整備指導員:2名 ・専門コースの生徒は15~20歳、短期コース(ノンフォーマル)の生徒は15~30歳程度		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語) ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 応用力が求められている 理由: 同僚と同等以上のレベル 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号(JL 548 - 11 - B - 01)		調査者名: 高島 淳		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2 24 / 3
				年 月 日から
開発課題 タンザニア その他開発課題				
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training			
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダルエスサラーム職業訓練サービスセンター (英語) Vocational Education and Training Authority Dar es Salaam RVTS			
	3) 任地 ダルエスサラーム 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、職業訓練公団 (Vocational Education and Training Authority)の中で、コース数、生徒数が最大の規模である。現在、自動車整備科に約90名の学生がいる。長期コースのほか、電装整備などの短期コースも提供している。施設建設の際に、欧州各国から支援を受けた。現在、2代目のJOCVが実習場で指導を行っており、系列校にも同職種のJOCVが派遣されている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨今、タンザニアでも電子制御システムが使われた車輛が増えてきているが、このシステムの知識を持ち、学生を指導できる技術力を持つタンザニア人は少数である。JOCVが派遣されている系列校では、技術指導が進んでいるが、同校でもさらに電子制御システムに関する指導に取り組みたいと考えており、JOCVの派遣が要請された。なお、同国の自動車整備隊員が中心となって、2011年1月に同校でEFIについてのワークショップが開催された。新旧の日本車が車両の95%を占め、日本と変わらない修理内容、自動車整備科の授業内容が求められている(AT、ダイアグノーシス、VVT、プッシュ・スタート、電動パワーステアリング等)。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①電子制御システムに係わる技術指導 ②教材の保守管理 ③メンテナンスプログラムの提案 ④工場マネージメント			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用教材車(スイフト、ランドクルーザー)、EFI故障診断学習用カットモデル、ディーゼルテストベンチ、一般的な工具、加えて修理を委託される顧客の車両も実習で使用			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 男性8名(溶接担当1名、自動車整備講義担当4名、実技担当3名) 生徒: 0レベル(中学2年~高校2年程度) 取得者以上		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴 (実務経歴) (5年以上) 経歴理由: 業務遂行上必要なため 理由: 業務遂行上必要なため 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態
				現職教員特別参加制度 ×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(海岸性) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 551 - 11 - B - 11)

調査者名: 廣瀬淳一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			1 24 / 1	年 月 から
				2 24 / 3	
				3 /	

開発課題 職業訓練の改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science & Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) カブエ職業訓練校 (英語) Kabwe Trades Training Institute
	3) 任地 中央州カブエ 首都(ルサカ)から 北 方向 250 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1943年に設立された職業訓練校であり、高校卒業者を対象に訓練が実施されている。自動車整備、電気設備、鉄鋼・溶接、コンピューター技術の課程がある。2001年より3年間、JICA専門家が活動した。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では中古車が多く、近年は比較的新しい型の車輛が輸入されている。同校はこれまでにJICA専門家およびJICAボランティアの指導を受けた経緯もあり、設備および教師の水準は他校と比べて高い。設備は旧式であるが、良く整備されている。同校の課題は、講師の知識が近年の自動車技術の発展に遅れていることである。2000年以前の型式の自動車整備については講師の知識や経験で十分指導できるものの、それ以降の型式については対応が困難となっている。同校の課題に対応するため、2000年式程度の自動車整備の現場経験があるボランティアを要請することとなった。	
	2) 期待される具体的業務内容 同校には2年制のクラフト課程と、当該課程を修了した学生のための、1年制の専科課程がある。この2課程について、ボランティアは以下の業務を行う。 ①整備実習の指導 ②講義の補助 ③同僚教員への助言・指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手工具、基本設備(コンプレッサー、2柱リフト、ブレーキテスター、スピードテスター、サイドスリップテスター、ヘッドライトテスター等)、エンジンおよびミッションのカットモデル等多数	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学生: クラフト課程(18才~) 約100名 高卒程度 専科課程(20才~) 約20名 同僚:自動車整備科講師 20名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 教員としての業務遂行に必要 ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 教員としての業務遂行に必要 ・2級整備士(G-D) 理由: 教員としての業務遂行に必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 551 - 11 - B - 12)

調査者名: 廣瀬淳一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年	1	24 / 1
	指導科目		○ 1年	2	24 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance		○ ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 職業訓練の改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science & Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ンクンビ国際大学 (英語) Nkumbi International College
	3) 任地 中央州カピリムポシ 首都(ルサカ)から 北 方向 250 Km 主要都市(カピリムポシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年に設立された難民教育学校を母体にした職業訓練学校であり、現在は高校卒業者を対象に自動車整備をはじめとする各コースで、初歩的な職業訓練教育が実施されている。外国政府の援助は受けていないが、職業訓練省の特別支援を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の自動車整備科は2年制で15名の学生が学んでいる。クラフトレベル担当の講師1名がすべての講義と実習を行っている。設備は旧式であり、工具類も十分とはいえないが、講師は工夫して取り組んでいる。同校の課題は、講師不足と講師の知識が近年の自動車技術の発展に遅れていることである。講師不足については1名の講師の補充を予定している。学校は、講師の能力向上および、講師の経験不足を補う必要からボランティアの要請に至った。また、学校は農村地帯にあり、学生は寮生活を行っている。ボランティアには、放課後の学生指導も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①整備実習の指導 ②講義の補助 ③課外活動の指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手工具一式程度	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学生：(18才～) 15名 高卒程度 同僚：自動車整備科講師 1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行に必要 ・ 経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行に必要 ・ 2級整備士(G・D) 理由: 教員としての業務遂行に必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
-----	--

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 14 日

要請番号(JL 026 - 11- B - 04)

調査者名: 伊佐治 直樹

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
東ティモール	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 日から
				2	24 / 2	
3	24 / 3					

開発課題 人材育成、民主的ガバナンスの定着に向けた行政能力の向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry Of Education
	2) 配属先名 (日本語) 東ティモール国立大学工学部 (英語) Faculty of Engineering National University of Timor-Leste
	3) 任地 デイリ 首都()から 東 方向 20 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年11月に設立された東ティモール唯一の国立大学(3年制)である。工学部の他、農学、政治、教育、経済、医学、法学の学部がある。配属先である工学部は技術系人材育成の役割を担っており、電気工学、機械工学、土木工学及び情報工学の4学科を有している。同学部には2006年~2010年に教官の指導能力向上、2011年より同学部の管理運営体制の強化を目指し、JICA技術協カプロジェクトを実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東ティモール唯一の公的高等教育機関である同大学は、国造りを担う技術系人材育成のため工学部を設立したが、独立に伴う混乱により、教育の質が著しく低下した。そのため、JICA技術協カプロジェクトによる支援を実施し、教官の基礎能力が強化された。しかしながら、施設や機材を用いた授業は十分になされておらず、緊急無償により導入された実習機材も効果的に活用出来ていない状況である。機材を用いた実習を積極的に授業の取り入れ、学生への指導をより効果的なものにすべく、今般、JOCVの派遣要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地教官と協力して、以下の通り土木工学科の業務を支援する。 ・実習施設や機材の確認、使用環境の整備を行う。 ・教官とともに実習方法、実習計画の立案を行う。 ・学生を対象に実習指導を行う。 ・教官を対象に実習指導のための勉強会等を企画する。 * 現在実施中のJICA技術協カプロジェクトとの連携した活動も期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 材料試験器(砂、土壌、セメントおよびコンクリート)、測量器械(平板、レベル、セオドライト、トータルステーション)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官12名 学生300名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () その他 (テトゥン語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (土木工学) 学歴理由: 配属先の要望・大学で活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 実習中心の活動となるため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況 気候(熱帯性半乾燥) 気温(18~33℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 136 - 11 - B - 01)		調査者名: 茂木 晃人		
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期
パナアツ	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	(長期のみ)	○ 新規	JOCV/SV
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)		◎ 2 年	1 24 / 1
			◎ 交替	2 24 / 2
			○ 3 代目	3 24 / 3
				日系/短期等 年 月 から
開発課題 経済インフラ整備				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会基盤公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure & Public Utilities			
	2) 配属先名 (日本語) 土木工務局サンマ州事務所 (英語) Public Works Department, Sarma Division Office			
	3) 任地 サンマ州サント島ルーガンビル市 首都(ポートビラ市)から 北西 方向 270 Km 主要都市(ルーガンビル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の道路、水道、空港、港湾等の公共施設の建設及び維持管理を行っている。政府予算で行われる工事の多くは土木工務局が行っている。年間運営予算は6億円程度。主要道路の建設整備は海外援助に依存している。日本は過去に無償資金協力で、エファテ島周回幹線道の1/4の整備(残り区間やサント島の道路整備は米国、NZ等の援助で実施済み)やポートビラ主要港の改修(2010)を実施した。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 土木工務局サンマ州事務所に、2代目の青年海外協力隊員が派遣されており、他の北部の1州(トルバ州)を含めた実施計画の立案、積算及び施工管理の支援を行っている。 独自予算工事の積算、外部発注工事にかかる提言も必要であるが、州事務所の仕事執行能力が低いため、地域住民と共同で実施する独自工事における施工管理が重要になっている。 また、他国援助機関による主要幹線道路の整備計画についても、州事務所の一員として、調整業務の支援が求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 道路、橋梁、空港等の維持管理計画及び現場の施工管理についての助言 ② 工事記録・作業報告書、物品・資機材の在庫や台帳の管理についての助言 ③ 工事全般に渡る技術的な助言 ④ 個々のプロジェクトの積算管理や全体的な年間予算計画(事業実施計画)への助言 ⑤ 他国の援助で行われる土木工事についての調整業務への支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ウィンドウズ)、インターネット、プリンター、FAX等の事務機器、公共事業局の公用車(職員が運転)施工に必要な工具(コンパクター、コンクリート・パイプレーター、ドリルビット)、測量機器一式等			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先職員約30名、局長40歳代、事業部長40代、プロジェクトマネージャー40代、調達部長40代他、関連職員が在席。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ピスマ語)	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 宿泊施設の整わない離島への出張があるため ・学歴(高等専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 現場での指導業務が伴うため ・経歴(実務経験) (3年以上) 経歴理由: 組織の一員としての活動が必要であるため ・土木施工管理技師 理由: 現場を管理するため ・小型自動二輪以上 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車				x
現場への巡回活動が期待されているため				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号(JL 136 - 11 - B - 02)

調査者名: 茂木 晃人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バヌアツ	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
	3	24 / 3				

開発課題 経済インフラ整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会基盤公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure & Public Utilities
	2)配属先名 (日本語) 土木工務局本局 (英語) Public Works Department
	3)任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の道路、水道、空港、港湾等の公共施設の建設及び維持管理を行っている。政府予算で行われる工事の多くは土木工務局が行っている。年間運営予算は6億円程度。主要道路の建設整備は海外援助に依存している。日本は過去に無償資金協力で、エファテ島周回幹線道の1/4の整備(残り区間やサント島の道路整備は米国等の援助で実施済み)やポートビラ主要港の改修(2010) を実施した。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去、本省傘下のシェファ州事務所に土木隊員が派遣され、現在は、本省土木工務局へ2代目として、シニア海外ボランティアが派遣されている。同局はプロジェクトの積算から工事予算の管理、土木工事の年間実施計画の立案等、事業管理能力に問題を抱えているが、現場の施工管理能力の向上も重要になっており、調整業務を含めた支援が求められている。本要請では本省配属となるが、担当工事場所となるシェファ州事務所との連携が不可欠となるほか、他国援助機関による主要幹線道路の整備計画との協調や他の南部の2州(マランバ州、タフェア州)への相乗効果が期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 ① 道路、橋梁、空港等の維持管理計画及び現場の施工管理についての助言 ② 工事記録・作業報告書、物品・資機材の在庫や台帳の管理についての助言 ③ 工事全般に渡る技術的な助言 ④ 個々のプロジェクトの積算管理や全体的な年間予算計画(事業実施計画)への助言 ⑤ 他国の援助で行われる土木工事についての調整業務への支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ウィンドウズ)、インターネット、プリンター、FAX等の事務機器、公共事業局の公用車(職員が運転)及びGPS機器等

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先職員約30名、局長40歳代、事業部長40代、プロジェクトマネージャー40代、調達部長40代他、関連職員が在席。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビスマラ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 宿泊施設の整わない離島への出張があるため ・学歴 (高等専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 現場での指導業務が伴うため ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 組織の一員としての活動が必要であるため ・土木施工管理技師 理由: 現場を管理するため
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 21 日

要請番号(JL 527-11-B-02)

調査者名: 北山 敏之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年	1	24 / 1
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)		○ 1 年	2	24 / 2
			○ ヶ月	3	24 / 3

開発課題 経済・産業基盤開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) オカカラ役場 (英語) Okakarara Town Council
要 請 概 要	3) 任地 オジョンジュバ州オカカラ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 290 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 周辺人口1万人程度の小さな町役場で、職員数23名(うち女性5名)程度。周辺には主に放牧を営む貧困農民が居住。年間予算額 N\$20,000,000. (US\$2,900,000.)程度。現在、青年海外協力隊員(建築)が活動中。
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画に沿って同町の開発整備計画作成・実施を迫られているが、同役場職員には町の計画立案・設計・実施に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、財政事情・当国全体の人材難などから外注もままならない。本要請は、この局面を隊員の協力によって打開しつつ、協働作業を通じたノウハウ習得により同町役場職員の能力向上を図ろうとするもの。
	2) 期待される具体的業務内容 同町役場職員の一人として同僚職員などと共に、必要とされる開発整備対象地域の測量及び区画整理を担当。 ・不法居住地域の区画整理。 ・町の都市化に向けた開発整備。 ・他地域で活動する土木建築関連隊員などとの連携も必要となる。
要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 近隣の町役場所有の測量機材。予算がつけば購入予定。事務所にあるPC。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 課長、常勤労働者、非常勤労働者等 合計23名
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: C) <input type="checkbox"/> (V^N:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由: 実践的ノウハウに基づく対応が求められる 理由: 専門性の高い知識が求められるため 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車
研修等 形態 現職教員特別参加制度 x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概 況	概地 気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 29 日

要請番号(JL 527-11-B-03)		調査者名: 北山 敏之				
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ナミビア	職種 土木 (コード 4001) 指導科目	(長期のみ)	○新規 ●2年 ○1年 ○ヶ月 ●交替 2代目	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
		3	24 / 3			
開発課題 経済・産業基盤開発						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) コリハス役場 (英語) Khorixas Town Council					
	3) 任地 クネネ州コリハス 首都(ヴイントフック)から 北西 方向 410 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口1万3千人程度のコリハス町行政機関であり、大きく財務・計画・技術・人事・保健の5部門から構成される。職員総数42名程度、内12名程度が女性職員。年間予算額ナミビア\$14,000,000。(約US\$2,000,000.)程度。協力隊以外の諸外国からの人的・財政的援助は特になし。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画に沿って町の開発計画作成・実施を迫られているが、同役場職員には町の開発計画立案・設計において必要な技術・ノウハウ・経験を持つ技術者がいない上に、財政事情から外部リソースに依存することもままならない。初代協力隊員は、同町貧困地域の不法居住地域での区画整理を行っており、同要請もこれを引き継ぐ活動となる。					
	2) 期待される具体的業務内容 同町の将来的市街地開発計画立案・設計を同役場職員との協働作業で担当することになる。 ・不法居住地域の区画整理。 ・用途地域設定などマスタープラン的土地利用計画立案・設計。またこれに基づく市街地開発計画作成、関係部署との調整。 ・町役場に対する開発計画の妥当性・必然性などについての専門的見地からの助言・提案。 ・町の各種開発計画のための設計製図、各建設・再構築段階における監理・監督。 ・町役場職員への測量技術の指導・助言。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トータルステーション、オートレベル、CADシステム等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同役場臨時職員20代男性。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: G) <input type="checkbox"/> (V^N:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 同僚とのバランス ・学歴 (大卒) (理系) 学歴理由: 専門的知識が求められるため ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上不可欠と判断されるため ・測量に関する基礎的な知見 理由: 業務遂行上不可欠と判断されるため 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 29 日

要請番号(JL 527-11-B-04)	調査者名: 北山 敏之
------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 土木 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			2	24 / 2
				3	24 / 3
年 月 日から					

開発課題 経済・産業基盤開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development
	2)配属先名 (日本語) オプワ町役場 (英語) Opuwo Town Council
	3)任地 クネネ州オプワ 首都(ヴイントフック)から 北西 方向 680 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 8 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 周辺には牧畜を営むヒンバ族、ヘレロ族等の多人種が多数居住するクネネ州都行政機関で周辺人口は2万人程度。 年間予算: N\$100,000,000- 職員数: 28名。現在JOCV都市計画隊員が同派遣先にて活動中。その他海外からの援助はなし。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在JOCV都市計画隊員が同町の既存開発計画の実施・管理、及び新規開発計画の作成・提案を行っている。しかし同役場職員には開発計画の実施・管理に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、財政事情・当国全体の人材難などから外注することもままならない。本件要請は隊員を継続して派遣することで開発計画を円滑に進め、また同町役場の能力向上を図ろうとするものである。	
	2)期待される具体的業務内容 同町の既存開発計画の実施・管理を同役場職員との協働作業で担当。具体的には次のとおり。 ・同役場の測量技術の向上。 ・役場職員などに対して開発計画に基づいた市民から役場への申請業務の管理・向上手法の説明・助言・提案。 ・町役場・議会などに対する開発計画の妥当性・必然性などについて専門的見地からの説明・助言・提案。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, AutoCAD	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同役場職員40代男性の技術部門チーフ(役場業務経験は豊富であるが専門的技術はない) 同役場職員30代男性の不動産管理スタッフ(大卒で専門知識があり実務経験もある)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (理系) 学歴理由: 専門性の高い知識が求められるため ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 様々な状況への対応が求められるため 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(乾燥高原サバンナ) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 17 日

要請番号(JL 548 - 11 - B - 02)	調査者名: 傍嶋 健
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			2	24 / 3
				3	/

開発課題 道路を中心とする運輸・交通

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省(ザンジバル政府) (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training(Zanzibar Government)
	2) 配属先名 (日本語) カルメ工科大学 (英語) Karume Institute of Science and Technology (KIST)
	3) 任地 ザンジバル(ウングジャ島) 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 70 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、0レベル(中学2年~高校2年程度)卒業生を対象とし、1966年、3年制工科大学として開校され、2009年、理系工科Diplomaコースが増設された。現在、生徒数250名、講師52名で、電気・機械・自動車・土木技術・電子電気通信・コンピュータ技術の6訓練コースを運営している。年間予算3千万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨今の同国における建設業界の需要は高く、土木分野の人材育成が急務であり、同工科大学に集まる期待は大きい。しかし同校の土木技術訓練コースでは、適切な授業を実施できる講師が不足しており、カリキュラム等も体系化されていない。この様な状況下、土木技術訓練コースにおける授業内容拡充、及び同僚講師への助言のため、今回JOCVが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ①土木技術訓練コースにおいて、高校3年生程度以上の生徒を対象に授業(講義/実習)を担当する。 主な指導科目は、土木資材/土質力学/製図/道路工学/構造力学/建築工学/上下水道/測量等 ※ 具体的な指導科目は、JOCVの得意分野を考慮して、赴任後に配属先と相談の上、決められる。 ②同僚講師に対する支援及び助言等。 ③カリキュラム策定に対する助言。 ④JOCVの得意分野で、スポーツ等の課外授業も期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・土木技術指導上の教材、及びCAD。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・土木技術科科長(男性、40代、22年実務経験) ・同僚(男性、40代、測量講師、13年実務経験) ・同僚(男性、30代、土木講師)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (土木工学) 学歴理由: 配属先の要望 ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 配属先の要望 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(海洋性) 気温(20~35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 28 日

要請番号(JL 066 - 11 - B - 13)		調査者名: 小関 千智				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラン カ	職種 上下水道 (コード 4101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage			2	24 / 2	
指導科目(英)	3	24 / 3				
開発課題 都市環境の整備						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 上下水道省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water Supply and Drainage					
	2) 配属先名 (日本語) 上下水道局 (英語) National Water Supply & Drainage Board					
	3) 任地 コロンボ県デヒワラ・マウントワヴィニア市 首都(スリジャワルダナプラコッテ)から 西 方向 10 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は全国の浄水場、下水場などの管理を含め、上下水道施設の整備維持管理を行っている。活動を共に行うこととなる調査開発部は上下水道施設の運営効率化やスリランカの水環境向上のために必要な調査研究を行っている。同配属先はJICAの円借款事業を実施中であり、過去にもSVとJVの受け入れ実績がある。上下水道局の年間予算はおよそ46億円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、飲料水中の残留農薬やトリハロメタンの含有量を調査し、人体への影響を最小限にするための対策を講じることが急務と認識している。しかし、ガスクロマトグラフィー質量分析装置(GC-MS)の使用方法を指導できる人材がない等、現場での調査は遅れている。そのため、同装置を利用し、これらの調査活動を支援するボランティアの要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 -GC-MSの使用方法を指導する。 -GC-MSを利用し、水中の残留農薬やトリハロメタンの含有量を測定する。 -測定結果をもとに残留農薬やトリハロメタンの調査研究をし、その影響を緩和するための提案作成を支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガスクロマトグラフィー質量分析装置 (Varian, Saturn 2200)、全有機炭素分析計 (GE, Sievers 900)、蛍光光度計 (Flame photometer)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 開発研究部長と実験室長 同僚: 研究者4名、技術者2名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()			
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)					
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由: 配属先の要請による ・ 経歴 (実務経歴) (5年以上) 経歴理由: 関連の技術指導をするための最低年数 ・ 理由: ・ 理由: 						
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)						
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況 地 域	気候(熱帯) 気温(26~32℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号 佐々木
--------	----------

記入日:平成 23 年 8 月 2 日

要請番号(JL 527 - 11 - B - 09)		調査者名: 白田 貴史			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ナミビア	職種 上下水道 指導科目 (コード 4101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)			1 24 / 1	2 24 / 2
開発課題 地域経済活動の促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development				
	2) 配属先名 (日本語) ウサコス町役場 (英語) Usakos Municipality				
	3) 任地 エロンゴ州ウサコス 首都(ウイントフック)から 北西 方向 220 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 町内人口8千人前後の町の行政機関。 財務部・技術部・人事部・住宅部から構成され、職員数30名程度。 年間予算額N\$13,000,000. (US\$ 1,600,000.)程度。2010年3月までJOCV(上下水道)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人口集中傾向にある町のインフラ(上下水道)整備の計画・実施が早急に求められている。また貧困街地区移住計画に伴う上下水道整備事業の計画から実施まで一貫した技術支援が必要であるが、同配属先技術部には計画、図面作成、積算、現場管理等一貫した技術・知識を持ち合わせた技術者不在の上、財政事情・当国全体の人材難などから外注することもままならない。このような状況を打開するためにも本隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 新たな居住区及び貧困街地区移住計画におけるインフラ(上下水道)整備事業に関する、計画、区画整理、積算、現場管理まで全般的な協力。 2. 過去に使われていた既存の井戸を利用した水源確保事業における全般的な協力。 3. 老朽化した既存の上下水道設備の改修における効率的な現場管理、実践的な作業。 4. 上記事業を協働することで技術部のチーフスタッフへの効率的かつ効果的な管理能力を伝えるための協力。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的土木道具一式、測量機器、測量資料、エアコンプレッサーブレーカーなど、また隊員は運転しないがショベルカー、ローラーなどの建設機械もある。				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 役場職員(40歳代) 若干の経験ノウハウあり。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 配属先の希望 ・学歴(大卒) (土木工学) 学歴理由: 専門的知識が求められるため ・経験(実務経験) (4年以上) 経験理由: 業務遂行上不可欠と判断される 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号 佐々木

記入日:平成 23 年 7 月 25 日

要請番号(JL 539 - 11 - B - 01)

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 上下水道 指導科目 (コード 4101)	○新規 ●交替 3 代目	●2年	1	24 / 1
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)		○1年 ○ヶ月	2	24 / 3
				3	/

開発課題 教育と職能の開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ムブマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education
	2)配属先名 (日本語) エシヤンゼニ訓練校 (マプラネン・キャンパス) (英語) Ehlanzeni FET College (Mapulaneng Campus)
	3)任地 アーコンフック(Acornhoek) 首都(プレトリア)から 北東 方向 350 Km 主要都市(ネルスプリット(ムボンベラ))までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南ア東部にある高等職業訓練カレッジアキャンパスの内の一つ。同校にはビジネス科と電気、自動車等のエンジニアリング科があり、学生数約600、教師数約25。年間予算は約2000万円。 JOCVはH20年から派遣開始し、電気設備等を派遣。姉妹キャンパスへはH18年から理数科教師等数名を派遣。他国援助は無し。 http://www.ehlanzenifet.co.za/mapulaneng.php

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アではアパルトヘイト下で十分な教育を受けられなかった教員が多く、またアパルトヘイト後、他国への技術者の流出も深刻な問題となっており、技術者や熟練工の育成教育が重点課題の一つとなっている。 配属先は地域カレッジ内で職業訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足している。現在同キャンパスには当要請前任の他2隊員が派遣されており、その活動が高く評価されたことから後任要請となった。職業訓練校でありながら座学が多く、指導者不足により実習が弱いことから、特に隊員には実技指導への期待が大きい。
	2)期待される具体的業務内容 同僚教員に協力し、水道設備の技術全般に関して理論と実習を担当する。 ○水道管配管にかかる図面の解説、工事説明 ○板金・溶接等の基礎技術及び現場管理について ○水周り(トイレ、バスタブ、洗面台、雨水管、水タンク等)の設置に係る理論、実習 ○その他配属先が依頼する関連業務 基礎的な算数能力や理科知識の乏しい学生が多く、また経験も少ないため基本技能の習得に関する協力も必要。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水道配管のためのワークショップ(家庭内水道施設のモデル)、作業台、水道配管・板金用基本工具一式

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:40代男性講師1名、経験10数年、技術は中級 学生:16歳以上、技術、知識共に低い	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許() ・ 性別(男性) 性別理由: 治安上
・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 理論・実習における知識が必要
・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 即戦力が求められる
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温暖) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号(JL 551 - 11 - B - 17)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 上下水道 指導科目 (コード 4101)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 3	
	3	/				

開発課題 小規模自給農家の自立発展

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2)配属先名 (日本語) 天然資源開発短期大学 (英語) Natural Resources Development College
	3)任地 ルサカ州ルサカ 首都(ルサカ)から 東 方向 10 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1964年設立の農業短期大学。3年制で農業経営、畜産学、作物学、農業工学、食品栄養学、水工学等の学科が運営されている。講師数約50名、総スタッフ数約150名、生徒数約500名。実習をよび生産部門のために、敷地内に農場、実験場、動物診療所等を所有し、作物の栽培、家畜の飼育も行なっている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアの農業短期大学では、優秀な人材が民間に流出したり、海外に留学したりと講師の絶対数が不足しており、ボランティアは、一講師として水工学部門に在籍し、上下水道に関する座学および実技の授業を受け持つ。現在は、「農業土木」のボランティアが、主に水文学、土壌科学の授業を受け持っている。	
	2)期待される具体的業務内容 同僚講師とともに以下の活動を行う ①水工学、上下水道、測量、灌漑、水門、水理などの中から担当可能な授業の実施 ②卒業研究の指導 また、積極的に同僚講師、上司および学生と技術情報の共有を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OHP、ビデオデッキ、黒板、ホワイトボード、ノートパソコン、プロジェクター、机、椅子、その他事務用品	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、副校長 同僚講師(25歳~50歳) 大卒レベル 学生(高卒レベル)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 講師として指導するため ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
状況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号 佐々木

記入日:平成 23 年 7 月 28 日

要請番号(JL 554 - 11 - B - 09)

調査者名: 乗松 一久

国名	職種 / 指導科目 (コード 4101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期					
				JOCV/SV	日系/短期等				
ジンバブエ	職種 上下水道	● 新規	◎ 2 年	1	24 / 1	年 月 から			
	指導科目						○ 交替	2	24 / 2
	職種(英) Water and Sewerage								
指導科目(英)	代目								

開発課題 環境保全

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・地方・都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural and Urban Development
	2) 配属先名 (日本語) カドマ市役所 (英語) Kadoma City Council
	3) 任地 カドマ 首都(ハラレ)から南西方向 140 Km 主要都市(カドマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、カドマ市役所技術局下水道課である。同課は、下水道、下水処理場の運営管理を実施している。同市役所全体の年間予算は約10億円。給水と衛生の分野ではドイツの援助団体であるGIZによる支援を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「水と衛生」はアフリカにおいて重要な問題である。ジンバブエでは、地方都市での給水、下水処理、廃棄物の管理は十分とは言えない、2009年には、上下水道やゴミ回収の生活インフラ行政の滞りによりコレラの感染拡大が起きている。現在は、インフラサービスも改善されつつあり、コレラ等の感染症の拡大も収束しているが、カドマ市役所は、当該部署職員の更なる能力向上と、運営管理体制の改善のため、下水道技術分野でのボランティア派遣要請をJICAに行った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 下水処理過程における機械設備の効率向上に対する協力 ・ 下水道の中間ポンプ場の機械設備の効率向上に対する協力 ・ 下水処理場の適正管理に対する協力 ・ 下水道、下水処理場の機械施設の記録管理に対する協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCなど一般的な事務機器を同僚と共用 ポンプ、水質浄化用曝気装置	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水道技術者、機械操作監督、機械操作担当、操作助手	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (シヨナ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 専門的な知識と技術が必要のため ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 市役所での実務指導をおこなうため ・ 理由: ・ 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(温帯夏雨) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号 佐々木

記入日:平成 23 年 6 月 25 日

要請番号(JL 551 - 11 - B - 19)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 都市計画 (コード 4501)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Town Planning			2	24 / 3	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 行政能力向上と制度構築

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治住宅省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Housing
	2) 配属先名 (日本語) 都市計画住宅局北部州事務所 (英語) Department of Physical Planning and Housing Northern Province Office
	3) 任地 北部州 カサマ 首都(ルサカ)から 北 方向 850 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方自治住宅省では計画性、持続性を持った土地利用を考え、都市計画に関する政策、計画の立案および実施に係る調整業務を行なっている。その出先機関である北部州事務所では、特に州内各郡の都市計画の策定や郡事務所が監督する開発調整の指導を行なっている。現在、同事務所にてJICAボランティアが主に都市計画策定の指導および関連ソフトの活用方法を指導中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では順調な経済成長を背景に、都市部への人口集中が起きている。そのため、都市計画の推進が国家の課題の一つとされ総合開発計画の策定が重点地域ごとに進められている。都市計画立案を所管する地方自治住宅省の州レベルの出先機関である北部州事務所は、郡および州レベルの都市計画を策定、監督する立場にある。当該機関での業務を通じ、地方レベルでの計画策定能力向上を図るため、技術面に貢献する協力が求められており、ボランティアの要請となった。前任者は、既存都市計画のデジタル化、同僚プランナーへのCAD/GIS等の指導を行なっており、これらをより高いレベルへ引き上げる事が求められる。
	2) 期待される具体的業務内容 プランナーとして以下の業務に携わる。 ①同僚プランナーへの地理情報システム(GIS)ソフト、およびCAD他の操作指導 ②郡事務所、関連機関スタッフへの技術指導を目的としたワークショップの企画、実施 ③デジタル化された既存都市計画の更新 ④都市計画策定に伴う各地域のデータ収集およびデータ管理の指導 ⑤都市計画をもたない地域に対する都市計画の策定 また、必要に応じて州事務所の業務支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC (HP)、プロッター (HP)、ArcGIS9.2、AutoCAD2007、Microsoft Office等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Provincial Planner 1名(男性) Planner 数名(25歳~35歳) 大学卒レベル スタッフ 数名(25歳~40歳) 短大卒レベル	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I ^h :N: C) <input type="checkbox"/> (I ^h :N:)
--	---------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚となる人材にアドバイスするため ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚となる人材にアドバイスするため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバナ) 気温(5~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 6 日

要請番号(JL 048 - 11 - B - 08)		調査者名: 水野 茂博			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブータン	職種 建築 指導科目 (コード 4502)	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Architecture 指導科目(英)			1 24 / 1	2 24 / 2
開発課題 地方分権強化					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement				
	2)配属先名 (日本語) 都市開発局ダシヤンツェ県土木建築課 (英語) Dzongkhag Engineering Sector, Trashiyangtse, DUDES				
	3)任地 タシヤンツェ 首都(ティンブー)から 東 方向 590 Km 主要都市(ダンガン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タシヤンツェ県における土木・建築工事の施工を担当する部署。県下の全ての土木・建築工事(中央省庁直轄の大型プロジェクトを除く)を担当し、小中学校、保健所、農道、灌漑施設などの建設を行っている。また、中央省庁で策定された設計図に基づいて、現場で実際の工事を運営管理する場合もある。JICAの「地方行政支援プロジェクト」が2010年まで実施されていた。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は地域別に業務配分がされており、8村を10名の土木建築技師で担当している。1人当たりの担当プロジェクト数は多く、首都から遠隔地であるため本省からの支援を受けにくい環境にある。技師のほとんどは経験の浅い新卒が多く、彼らに対する現場での技術指導が求められている。特に、工事現場の運営管理に関して実務経験が浅いうえ、組織としてのノウハウの蓄積もないため、新人技師が手探りで施工管理を行っているような状態である。同課の土木建設技師らと共に働きながら実地に助言指導を行い、現場運営管理に関する技術力を向上させる人材として建築隊員の要請に至った。				
	2)期待される具体的業務内容 - 同僚とともに、公共施設の設計・施工管理全般(現場調査、設計、現場運営管理、品質管理)に携わり、助言・指導を行う。 - コンピュータを活用して、建築設計、工事費の積算、施工管理などへの支援を行う。 - 建築施工管理に関するノウハウを体系化させ、配属先に残す。 *タシヤンツェ県における工事の種類としては、公共施設の建設及び補修(学校、診療所建設、農業試験場施設、集会所、県派出所、灌漑設備、つり橋等)、都市計画、農道建設等がある。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、Auto-CAD、Total Station(測量機材)				
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任技師(District engineer)1名:大卒40代男性 土木建設技師11名:20~40代(女性若干名) 電気技師2名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)				
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上)経験理由: 施工管理全般の経験が必要とされるため ・2級建築士または2級建築施工管理技士 理由: 基本的な知識に基づく指導が必要 ・測量機材の使用経験 理由: 日常業務に必要 					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 7 日

要請番号(JL 048 - 11 - B - 09)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 建築 指導科目 (コード 4502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Architecture 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
	3	24 / 3				

開発課題 地方分権強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局チュカ県土木建築課 (英語) Dzongkhag Engineering Sector, Chukha, DUCES
	3) 任地 チュカ 首都(ティンブー)から 南 方向 80 Km 主要都市(チュカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チュカ県における土木・建築工事の施工を担当する部署。県下の全ての土木・建築工事(中央省庁直轄の大型プロジェクトを除く)を担当し、小中学校、保健所、農道、灌漑施設などの建設を行っている。また、中央省庁で策定された設計図に基づいて、現場で実際の工事を運営管理する場合もある。2011年から同県を対象県の一つとして「地方行政支援プロジェクト フェーズⅢ」が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は地域別に業務配分がされており、11村を9名の土木建築技師で担当している。1人当たりの担当プロジェクト数は多く、技師のほとんどは経験の浅い新卒で、彼らに対する現場での技術指導が求められている。特に、工事現場の運営管理に関して実務経験が浅いうえ、組織としてのノウハウの蓄積もないため、新人技師が手探りで施工管理を行っているような状態である。同課の土木建設技師らと共に働きながら実地に助言指導を行い、現場運営管理に関する技術力を向上させる人材として建築隊員の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 - 同僚とともに、公共施設の設計・施工管理全般(現場調査、設計、現場運営管理、品質管理)に携わり、助言・指導を行う。 - コンピュータを活用して、建築設計、工事費の積算、施工管理などの支援を行う。 - 建築施工管理に関するノウハウを体系化させ、配属先に残す。 * チュカ県における工事の種類としては、公共施設の建設及び補修(学校、診療所建設、農業試験場施設、県派出所、灌漑設備、ペイリー橋、つり橋等)、都市計画、農道建設等である。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、Auto-CAD、Total Station、水準器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任技師(District engineer)1名: 40代男性 土木建設技師9名: 25~30代、経験は5~10年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 施工管理全般の経験が必要とされるため ・2級建築士または2級建築施工管理技士 理由: 基本的な知識に基づく指導が必要 ・測量機材の使用経験 理由: 日常業務に必要
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 16 日

要請番号(JL 048 - 11 - B - 15)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブータン	職種 建築 (コード 4502) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Architecture 指導科目(英)			1 24 / 1	年 月 から
				2 24 / 2	
			3 24 / 3		

開発課題 地方分権強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局チラン県土木建築課 (英語) Dzongkhag Engineering Sector, Tsirang, DUDES
	3) 任地 ダンブー 首都(ティンブー)から 南東 方向 165 Km 主要都市(ダンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チラン県における土木・建築工事の施工を担当する部署。県下の全ての土木・建築工事(中央省庁直轄の大型プロジェクトを除く)を担当し、小中学校、保健所、農道、灌漑施設などの建設を行っている。また、中央省庁で策定された設計図に基づいて、現場で実際の工事を運営管理する場合もある。2005年から2010年まで「地方行政支援プロジェクト フェーズII」で対象となった地域である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は地域別に業務配分がされており、12村を10名の土木建築技師で担当している。1人当たりの担当プロジェクト数は多く、技師のほとんどは経験の浅い新卒で、彼らに対する現場での技術指導が求められている。特に、工事現場の運営管理に関して実務経験が浅いうえ、組織としてのノウハウの蓄積もないため、新人技師が手探りで施工管理を行っているような状態である。同課の土木建設技師らと共に働きながら実地に助言指導を行い、現場運営管理に関する技術力を向上させる人材として建築隊員の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 - 同僚とともに、公共施設の設計・施工管理全般(現場調査、設計、現場運営管理、品質管理)に携わり、助言・指導を行う。 - コンピュータを活用して、建築設計、工事費の積算や、施工管理などの支援を行う。 - 建築施工管理に関するノウハウを体系化させ、配属先に残す。 * チラン県における工事の種類としては、公共施設の建設及び補修(学校、診療所建設、農業試験場施設、県派出所、ベイリー橋、知事公邸、サッカーコート、農道建設)等がある。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、Auto-CAD、Total Station、水準器
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任技師(District Engineer)1名: 50代男性 土木建設技師10名: 25~35歳、経験は5~10年 電気技師2名

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴() () 学歴理由: ・ 経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 施工管理全般の経験が必要とされるため 理由: 基本的な知識に基づく指導が必要 ・ 2級建築士または2級建築施工管理技士 理由: 日常業務に必要 ・ 測量機材の使用経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(JL 248 - 11 - B - 02)

調査者名: 大津 尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ニカラガ ア	職種 建築 指導科目 (コード 4502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Architecture 指導科目(英)			1 24 / 1	年 月 から
				2 24 / 2	
				3 24 / 3	

開発課題 農村における貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコ・デアパ市役所 (英語) San Francisco de Cuapa Municipal Office
	3) 任地 チョントレス県サンフランシスコ・デアパ市 首都(マナグア)から 東 方向 152 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1997年に市制を開始し、住民約7,000人に対して、市職員35名で簡易公共工事を中心とした事業を行っている。年間予算は約724千ドル。2007年から土木隊員が活動し、また2010年6月~2012年6月まで土木隊員が活動中である。外国からの援助として、これまで世銀の資金援助による道路の簡易舗装や国際的NGOの資金援助により子供たちの栄養改善や、種子バンクなどが行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の土木・建築関連事業は、農村部の道路や橋の建設、修理、また学校や住宅の建設、村落地域の電化工事の発注・施工管理である。しかし同市役所では、土木・建築事業に関する専門的知識を有する人材が不足しており、同僚への技術支援として、これまで2代にわたり土木隊員が活動し、設計・積算・施工管理に対して助言を行ってきた。今回の要請は、特に同僚の建築事業についてのレベル向上を図ることを目的としている。現在活動中のボランティアがAUTOCADでの図面作成、積算方法などを指導しており、継続した技術支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚(土木・建築事業担当者)とともに以下の業務を行う。 ① 予算作成にかかる建設計画・企画書(設計図書・意匠図・構造図・施工図・仕様書・積算見積)及び都市計画図の作成。 ② 現場での施工管理。 ・ 同僚へのAUTOCADの指導。 ・ 毎年行われる地域住民との公聴会への参加。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 AUTOCAD(AUTOCAD2010, 2007, 2004, WIN使用)、トランスミション1台、PC(DELL)6台:内2台が左記AUTOCADに100%対応可能。スキャナ1台、プリンタ3台	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト課職員 男性33歳・経験6年、男性34歳・経験7年 男性19歳・経験2年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:	・ 学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 活動上、基礎知識は必要
	・ 経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 活動上、基礎知識は必要	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

概地 況域	* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
	気候(熱帯) 気温(18~32℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(JL 224 - 11 - B - 16)

調査者名: 松本マツノ

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ドミニカ 共和国	職種 廃棄物処理 (コード 4701) 指導科目	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英)			2	24 / 2	
			3	24 / 3		

開発課題 環境の持続可能性の確保

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) <u>ダハボン市役所</u> (受入機関名)(英語) <u>Dajabon Municipal Office</u>
	2) 配属先名 (日本語) <u>ダハボン市役所</u> (英語) <u>Dajabon Municipal Office</u>
	3) 任地 <u>ダハボン</u> 首都(<u>サント・ドミンゴ市</u>)から <u>北東</u> 方向 <u>330 Km</u> 主要都市(<u>サント・ドミンゴ市</u>)までの交通手段及び所要時間(<u>車</u> で約 <u>5</u> 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) <u>ハイチ国と隣接したダハボン市人口約2万8千人。農地整備、山間道路補修、農地整備、美化活動、環境・都市開発での計画策定など実施。職員数30~40名。同市は、乳製品・養蜂・木材など地域生産者の活性化、環境、特に固形廃棄物(ゴミ処理)等に力を入れている。同地は日本移住者の最初の地であり数家族が暮らす。UNDPからインフラ整備等の支援が2012年まで実施される予定。年間予算US\$1,315,000ドル。</u>

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) <u>家庭から出るごみ、多くのドミニカ・ハイチ人が行き交うマーケット市場のごみが市内の廃棄物量を年々増加させている。ごみの収集場所もなく所かまわず放棄され、衛生面、環境に多大な影響を及ぼしているのが現状である。その状況を改善し街の汚染対策、環境美化対策を講じるため、廃棄物全般に関する支援依頼があった。</u>
	2) 期待される具体的業務内容 <u>ゴミの出し方、集め方、運搬 処分方法等廃棄物全般にかかる技術支援を行う。</u> 1. 家庭、産業ごみの処理法 2. 家庭、産業ごみの収集システム方策 3. 廃棄物の最終的な処理法 (パッキング)

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 <u>特になし</u>
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <u>廃棄物担当 40代(男性)、経済担当 30代(女性)</u> <u>企業管理 30代(男性)、土木 20代(男性)</u> <u>その他 50代(男性)2名</u>

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) <u>スペイン語</u> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> <u>英語</u> (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(<u>専門学校卒</u>) () 学歴理由: <u>基本的知識は必須</u> ・経験(<u>実務経験</u>) (<u>2年以上</u>) 経験理由: <u>業務上必要な条件</u> 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(<u>亜熱帯海洋性</u>) 気温(<u>18~35℃</u> 位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地 況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号 佐々木
--------	----------

記入日:平成 23 年 7 月 28 日

要請番号(JL 554 - 11 - B - 10)		調査者名: 乗松 一久			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ジンバ エ	職種 廃棄物処理 (コード 4701) 指導科目	(長期のみ)	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英)	● 新規		1 24 / 1	年 月 から
		○ 交替		2 24 / 2	
		代目	3 24 / 3		
開発課題 環境保全					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・地方・都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government,Rural and Urban Development				
	2) 配属先名 (日本語) カドマ市役所 (英語) Kadoma City Council				
	3) 任地 カドマ 首都(ハラレ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(カドマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、カドマ市役所保険局一般廃棄物管理課である。同課は、廃棄物管理計画の立案、廃棄物に関する情報管理、廃棄物に関する環境教育、産業界への廃棄物現象対策、再利用、リサイクルに関する教育等を実施している。市役所の年間予算は約10億円。ドイツの援助団体であるGIZによる給水と衛生分野での支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「水と衛生」はアフリカにおいて重要な問題である。ジンバブエでは、地方都市での給水、下水処理、廃棄物の管理は十分とは言いがたい。2009年には、上下水道やゴミ回収の生活インフラ行政の滞りによりコレラの感染拡大が起きている。現在は、インフラサービスも改善されつつあり、コレラ等の感染症の拡大も収束しているが、カドマ市役所は、当該部署職員の更なる能力向上のため、廃棄物処理技術分野でのボランティア派遣要請をJICAに行った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・当該部署の日常業務の見直しに対する協力 ・一般廃棄物管理計画の見直しに対する協力 ・一般廃棄物情報の一元管理のための制度確立に対する協力 ・廃棄物環境教育のプラン作成と実施への協力 ・産業界への廃棄物3R(再利用、減少、リサイクル)教育のプラン作成と実施への協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCなど一般的な事務機器を同僚と共用				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境保健行政官、環境保健技術者、衛生関係従事者、再利用収集担当者		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (シヨナ語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 専門的な知識と技術が必要なため ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 市役所での実務指導をおこなうため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯夏雨) 気温(5-35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					

